

# 教育体系図

区分				階層別研修	部門・専門別研修				
階層	等級	在位	役職		管理部門	営業部門	技術部門	製造部門	
経営層	8等級	—	部長級	経営幹部研修(随時) 部長昇格時研修	経営研究会(部長級が輪番に外部の経営施策講演会等に参加し部長会で報告)*1				
管理者	7等級	>4年	次長級	管理者研修 次長昇格時 課長昇格時	目標管理制度と目標設定面談(コーチング)研修—*1				*1 マイスター 制度
	6等級	>4年	課長級						
監督者	5等級	>3年	係長級	監督者研修 係長昇格時 主任昇格時	職場風土改善(ハラスメント・コンプライアンス)研修—*2				
	4等級	>3年	主任級						
中堅社員	3等級	>3年	シニア スタッフ	中堅社員研修 フォローアップ研修	改善研究会(監督者をリーダーに中堅社員が改善テーマに取り組む)—*1				
	2等級	>2年	ジュニア スタッフ						
新入社員	1等級	>2年	初任	基礎執務研修(秋) 新入社員研修(春)	女子戦力化—*2		技術勉強会—*1		

- \*1= コミュニケーション型の人材育成
- \*2= ワークライフバランスへの取り組み
- 無= 階層別研修その他

<部門・専門別研修>  
研修の枠組みは階層ごとに同じであるが、取り組む内容は夫々の部門により専門的なテーマとする。